スズキ４スト船外機

緊急対応マニュアル

作成　スズキマリン店マリンキッド

これはスズキ４スト船外機専用に書かれた緊急時に参照するマニュアルです。
メーカー発行の取扱説明書と共にお役立て下さい。

１、エンジンがかからない

1-1)　セルモータが回らない

☆**クラッチレバー**が**ニュートラル**になっていますか？
クラッチレバーがニュートラル（中立）になっていないと、セルモータは回りません。
レバーが中立の位置でも、内部にあるスイッチがずれているためセルモータが回らない
ことがあります。レバーを中立の位置で前後に動かしながら、始動を試みてください。

☆**バッテリーターミナル**が緩んでいませんか？
バッテリーケースの中は塩気が多く、ターミナルの表面が錆びていることがあり、
少し緩んだだけで電気が通りにくくなります。ターミナルを紙やすりなどで磨いて
しっかり締め付けてください。
イグニッションスイッチを ON にした時、ブザーがなり、タコメータ内のランプが
点滅して電源がきているように思えても、セルモータを回すために必要な大電流を
流すことはできない場合があります。

☆**ヒューズ**が切れていませんか？
ターミナルを締めつけても電源が入らない場合、ヒューズが切れている可能性があります。
バッテリーを交換しようとしてプラスマイナスを逆につなぐと確実にヒューズが溶断します。
バッテリーの接続を確認した後、予備のヒューズと交換してください。

☆**エマージェンシーストップスイッチのプレート**が抜けていませんか？
機種、年式によってはこのプレートが差し込まれていないとエンジンがかからないだけ
でなく、セルモータが回らない仕様になっています。

1-2)　セルモータは回る

☆**プラグかぶり**を起こしていませんか？
エンジンを一旦止めて、５～１０分後に再始動しようとする場合、気温など条件によって
ガスを吸い込みすぎて、始動しにくくなることがあります。このような時には空ぶかしレバーを
いっぱいに上げてセルを回してください。だいたい一発で始動します。

☆**バッテリーが弱って**いませんか？
セルモータが回っても、回転が遅いと始動できません。
バッテリー端子をチェックして緩んでいないか調べてください。

☆**燃料ホースのコネクター**が外れかけていませんか？
燃料ホース両端（エンジン側、および燃料タンク側のコネクターがきちんと嵌まっているか
確かめてください。つながっているように見えても微妙にずれて隙間ができ、エアーを
吸っていることがあります。

☆**エマージェンシーストップスイッチのプレート**が抜けていませんか？
このプレートが入っていないと絶対かかりません。接触不良になっていることがあります。
念のため、プレートを２～３回抜き差ししてみてください。